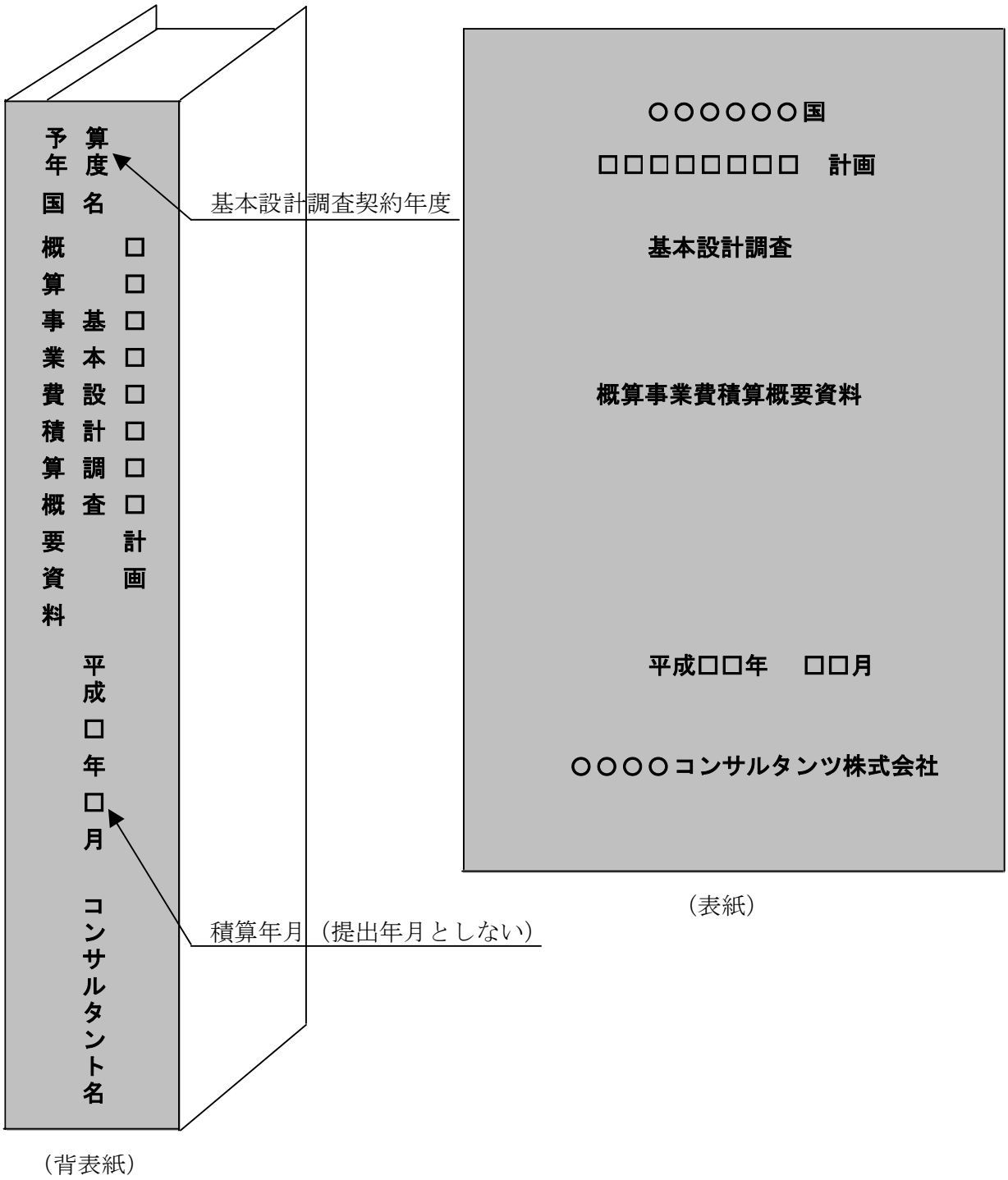
付　　表



付図　6-1　　概算事業費積算資料表紙および背表紙

○○○○国

□□□□□□□□計画

基本設計調査

概算事業費積算概要資料

平成○○年○○月	○○○○コンサルタンツ㈱

担当業務	氏名	押印
業務主任	○○○○	(印)
積算担当者	○○○○	(印)
積算担当者	○○○○	(印)
検算担当者	○○○○	(印)
検算担当者	○○○○	(印)

付図 6-2　概算事業費積算概要資料の見開き表紙（例）

付表6-1

主要機材ﾘｽﾄ（記載例）

交換レート、1米ドル= 110 円、1現地貨= 円

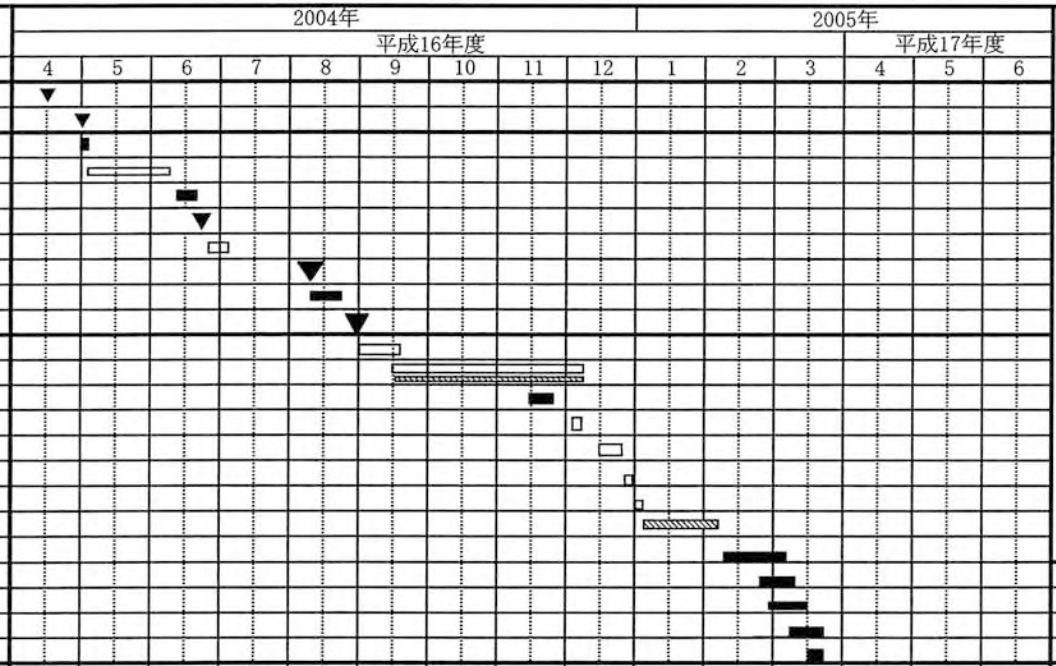
番号	機材名	調達国	原産国	主な仕様または構成	機材水準	本体単価	台数	使用目的 機材水準の妥当性
1	X線透視撮影装置	日本	米国	管球電流･電圧：600mA、150ｋＶ、Ｉ．Ｉ：9”、管球焦点：0.8～1.2ｍｍ、構成：高電圧発生装置、透視撮影台、遠隔操作卓他	中級機種	210,000米ﾄﾞﾙ(23,100千円)	1	大学病院での診断用として消化器系疾患の診断、胆道・膵臓等の検査に用いられる。ﾄｯﾌﾟﾚﾌｧﾗﾙ病院であり、患者の診断と処置に必要な水準である。
13	自動生化学分析装置	日本	日本	測定項目：ｱﾙﾌﾞﾐﾝ・ＡＬＴ-Ｐ・ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ・ＧＯＴ・ＧＰＴなど25項目以上、自動希釈装置付	普及機種	12,000千円	1	患者から採集した血液等を分析し、病名・健康状態を調べるのに使いる。検体数が多い事から、対応できる処理能力が必要である。

（注）1. 本表は原則として単価100万円以上の機器を対照とする。
2. 番号は他の表の番号と一致させること。
3. 主な仕様または構成は必要事項を簡潔に記述すること。
4. 本体単価には交換部品及びその他の価格は含めないこと。
なお、日本円以外の通貨で積算した場合は、積算時に使用した交換レートによる円換算額（千円）も併記すること。

付表6-2

事業実施工程表　（単期、機材単独案件記載例）

国名:　　案件名:　　計画



項目			実施設計 国内 M/M 1期	実施設計 国内 M/M 2期	実施設計 現地 M/M 1期	実施設計 現地 M/M 2期	実施設計 現地 回数 1期	実施設計 現地 回数 2期	調達監理（管理） 国内 M/M 1期	調達監理（管理） 国内 M/M 2期	調達監理（管理） 現地 M/M 1期	調達監理（管理） 現地 M/M 2期	調達監理（管理） 現地 回数 1期	調達監理（管理） 現地 回数 2期	合計 M/M 1期	合計 M/M 2期
契約	交換公文(E/N)締結															
契約	ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ契約															
実施設計	計画内容最終確認															
実施設計	機材仕様等のﾚﾋﾞｭｰ・入札図書作成															
実施設計	入札図書承認															
実施設計	公示															
実施設計	図渡し、内説															
実施設計	入札															
実施設計	入札評価															
実施設計	業者契約															
調達工程	機器製作図作成															
調達工程	機器製作															
調達工程	事前確認・打合せ(ｺﾝｻﾙ・先方機関)															
調達工程	製品(工場) 検査															
調達工程	出荷前検査															
調達工程	船積み前機材照合検査															
調達工程	船積み															
調達工程	機器輸送															
調達工程	開梱・搬入・据付工事															
調達工程	調整・試運転															
調達工程	初期操作指導															
調達工程	運用指導															
調達工程	検収・引渡し															
調達計画	担当	格付														
調達計画	現地調達管理要員	3							1.50		1				1.50	
調達計画	検査要員(機器製作図確認・照合)	3							0.50						0.50	
調達計画	検査要員(立会検査)	3							0.60						0.60	
調達計画	現地傭人 調達管理補助要員								1.50		1				1.50	
調達計画	現地傭人 運転手								1.50		1				1.50	
コンサルタント要員計画	担当	格付														
コンサルタント要員計画	実施設計 日本人技術者 業務主任	2	0.99		1.06		3								2.05	
コンサルタント要員計画	実施設計 日本人技術者 機材計画担当	3	1.33		1.06		3								2.39	
コンサルタント要員計画	実施設計 日本人技術者 積算担当	3	1.00		0.16		1								1.16	
コンサルタント要員計画	調達監理 日本人技術者 常駐調達監理	3							1.50		1				1.50	
コンサルタント要員計画	調達監理 日本人技術者 調達監理(事前打合せ・検収・引渡等)	2							0.83		2				0.83	
コンサルタント要員計画	調達監理 日本人技術者 検査技術者（製作図確認・照合）	3							0.40						0.40	
コンサルタント要員計画	調達監理 日本人技術者 検査技術者（立会検査）	3							0.50						0.50	
コンサルタント要員計画	調達監理 現地傭人 調達監理技術者								1.50						1.50	
コンサルタント要員計画	調達監理 現地傭人 運転手								1.50						1.50	

（注）1. ソフト・コンポーネントを実施する場合は、適宜必要事項を追記する。
2. ここに提示した業務内容・要員計画は、あくまでも記載例として大まかに提示したものであり、実際の案件においては各案件内容に応じ具体的かつ詳細に記載する。

付表6-3-1

概算事業費総括表　（機材単独案件）　（注）1

交換レート（注）2　　1米ドル=　　円、　1現地貨=　　円　　単位（千円）

項　目・費　目			総　額 ③+④	日本円（千円） ④	現地貨		米ドル		円換算計
					現地貨	円換算(千円)①	米ドル	円換算(千円)②	①+②=③
総事業費		(I+II)							
I	機材調達費	(1+2)							
	1　調達原価	｛(1)+(2)+(3)+(4)｝							
	(1) 調達管理費								
	(2) 機材費								
	(3) 輸送梱包費								
	(4) 据付工事費等								
	2　一般管理費等								
II	機材設計監理費	(1+2)							
	1 (1) 実施設計費								
	(2) 調達監理費								
	2 ｿﾌﾄｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ費								

（注）1. 本表は、建築工事、土木工事を含まない機材単独案件の概算事業費総括に使用する。
2. 交換レートは、積算時点の米ドル及び積算に使用した現地貨の日本円換算値とする。
なお、通貨単位の欄は必要により適宜追加(第三国調達)・削除して使用する。

付表6-3-2

概算事業費総括表（建築･土木･機材複合案件）

（注）1

交換レート （注）3　　1米ドル=　　円、　1現地貨=　　円　　単位（千円）

項目・費目		総額 ③+④	日本円（千円） ④	現地貨		米ドル		円換算計 ①+②=③
				現地貨	円換算(千円) ①	米ドル	円換算(千円) ②	
総事業費	(I+II)							
I 総建設・調達費	(1+2)							
1 総建設費	{(1)+(2)}							
(1) 総工事原価	{(3)+(5)}							
① 直接工事費	(④+⑦)							
② 共通仮設費	(⑤+⑧) （注）2							
③ 現場管理費	(⑥+⑨)							
(2) 総工事一般管理費等	{(4)+(6)}							
1) 建築建設費	{(3)+(4)}							
(3)工事原価	(④+⑤+⑥)							
④直接工事費								
⑤共通仮設費								
⑥現場管理費								
(4) 一般管理費等								
2) 土木建設費	{(5)+(6)}							
(5)工事原価	(⑦+⑧+⑨)							
⑦直接工事費								
⑧共通仮設費								
⑨現場管理費								
(6)一般管理費等								
2 機材調達費	{(7)+(8)}							
(7) 調達原価	(①+②+③+④)							
①調達管理費								
②機材費								
③輸送梱包費								
④据付工事費等								
(8)一般管理費等								
II 設計監理費	(1+2)							
1(1)建築設計監理費								
(2)土木設計監理費								
(3)機材設計監理費								
2 ｿﾌﾄｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ費								

（注）1. 本表は、建築工事、土木工事を含む複合案件の概算事業費総括に使用する。
2. 複合案件で建設費のうち明確に区分し難い費目（共通仮設費、現場経費等）は、それぞれの直接工事費合計の割合で按分する。
3. 交換レートは、積算時点の米ドル及び積算に使用した現地貨の日本円換算値とする。
なお、通貨単位の欄は必要により適宜追加・削除して使用する。

付表6-4-1

設計監理費総括表(機材単独案件)

1	積算時点	平成　　年　　月
2	国名	国
3	案件名	
4	分野別	(注) 1
5	コンサルタント名	
6	B/D契約日	平成　　年　　月　　日
7	B/D契約額	円

交換レート (注2)　　1米ドル=　　円、　1現地貨=　　円

項目・費目		総額 ③+④	日本円 ④	現地貨		米ドル		円換算計 ①+②=③
				現地貨	円換算(円)①	米ドル	円換算(円)②	
機材設計監理費 (I+II)								
I	1 実施設計費 {(1)+(2)+(3)}							
	(1) 直接人件費							
	(2) 直接経費							
	(3) 間接費							
	2 調達監理費 {(1)+(2)+(3)}							
	(1) 直接人件費							
	(2) 直接経費							
	(3) 間接費							
II	ｿﾌﾄｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ費 {(1)+(2)+(3)}							
	(1) 直接人件費							
	(2) 直接経費							
	(3) 間接費							

(注) 1. 分野は、医療、教育、職訓、放送、通信、気象、空港、建機、ｺﾞﾐ、ﾊﾞｽ、農林、水産、造船、環境、消防、電力、水、その他より総事業費に占める割合が最大のものを選択する。

2. 交換レートは、積算時点の米ドル及び積算に使用した現地貨の日本円換算値とする。
なお、通貨単位の欄は必要により適宜追加・削除して使用する。

付表6-4-2

設計監理費総括表(複合案件)

1	積算時点	平成　　年　　月
2	国名	国
3	案件名	
4	分野別	(注) 1
5	コンサルタント名	
6	B/D契約日	平成　　年　　月　　日
7	B/D契約額	円

交換レート (注) 2　　1米ドル=　　円、　1現地貨=　　円

項目・費目			総額 ③+④	日本円 ④	現地貨		米ドル		円換算計 ①+②=③
					現地貨	円換算(円)①	米ドル	円換算(円)②	
設計監理費		(I+II)							
I	1 建築設計監理費	{(1)+(2)}							
	(1) 実施設計費	{1)+2)+3)}							
	1) 直接人件費								
	2) 直接経費	(注) 3							
	3) 間接費								
	(2) 施工監理費	{1)+2)+3)}							
	1) 直接人件費								
	2) 直接経費								
	3) 間接費								
	2 土木設計監理費	{(1)+(2)}							
	(1)実施設計費	{1)+2)+3)}							
	1) 直接人件費								
	2) 直接経費								
	3) 間接費								
	(2) 施工監理費	{1)+2)+3)}							
	1) 直接人件費								
	2) 直接経費								
	3) 間接費								
	3 機材設計監理費	{(1)+(2)}							
	(1)実施設計費	{1)+2)+3)}							
	1) 直接人件費								
	2) 直接経費								
	3) 間接費								
	(2) 調達監理費	{1)+2)+3)}							
	1) 直接人件費								
	2) 直接経費								
	3) 間接費								
II	ｿﾌﾄｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ費	(1+2+3)							
	1 直接人件費								
	2 直接経費								
	3 間接費								

(注) 1. 分野は医療、教育、職訓、放送、通信、気象、空港、建機、ゴミ、バス、農林、水産、造船、環境、消防、電力、水、その他より総事業費に占める割合が最大のものを選択する。

2. 交換レートは、積算時点の米ドル及び積算に使用した現地貨の日本円換算値とする。なお、通貨単位の欄は必要により適宜追加・削除して使用する。

3. 設計監理費のうち明確に区分し難い費目（直接経費等）は、業務主任者を除く直接人件費の割合で按分する。

付表6-5-1

機 材 費　総 括 表

交換レート　(注) 1　　1米ドル＝　　円、　1現地通貨＝　　円

項目・費目	総額	日本調達	現地調達		第3国調達		円換算計	フレート・トン	備考
		日本円	現地貨	円換算(円)	米ドル	円換算(円)		F/T	
機材費									内訳
(1) 機材本体費									付表6-5-2
(2) 交換部品費									付表6-5-2
(3) その他									付表6-5-2
計									

(注) 1. 交換レートは、積算時点の米ドル及び積算に使用した現地貨の日本円換算値とする。
なお、通貨単位の欄は必要により適宜追加・削除して使用する。

付表6-5-2

機 材 費 内 訳 表

機材費本体（○○○調達）

番号	機材名	数量	単位	機材本体単価				機材本体金額				@F/T	フレート・トン F/T	調達国	備考
				日本円	現地貨	米ドル	円換算(円)	日本円	現地貨	米ドル	円換算(円)				
1	機材A														
2	機材B														
3	機材C														
4	機材D														
5	機材E														
6	機材F														
7	機材G														
8	機材H														
計															

交換部品（○○○調達）

番号	部品名	数量	単位	交換部品単価				交換部品金額				@F/T	フレート・トン F/T	調達国	備考
				日本円	現地貨	米ドル	円換算(円)	日本円	現地貨	米ドル	円換算(円)				
1	機材A用														
2	機材B用														
3	機材C用														
4	機材D用														
5	機材E用														
6	機材F用														
7	機材G用														
8	機材H用														
計															

その他（○○○調達）

番号	機材	数量	単位	その他単価				その他金額				@F/T	フレート・トン F/T	調達国	備考
				日本円	現地貨	米ドル	円換算(円)	日本円	現地貨	米ドル	円換算(円)				
1	機材A用														
2	機材B用														
3	機材C用														
4	機材D用														
5	機材E用														
6	機材F用														
7	機材G用														
8	機材H用														
計															

（注）1. 機材本体、交換部品、その他の表は、日本調達・現地調達・第3国調達別に分けて整理する。
2. 表は機器の数量により適宜増減すること。
3. 通貨単位の欄は必要によりは適宜追加・削除して使用する。

付表6-6

輸送梱包費内訳表

交換レート（注）2　　1米ドル＝　　円、　1現地貨＝　　円

項目・費目	総額	日本円	現地貨		米ドル		円換算計	備考
			現地貨	円換算(円)	米ドル	円換算(円)		
(1) 調達地から船積み港までの内陸輸送費								
(2) 梱包費								
(3) 船積諸掛								
(4) 海上輸送費								
(5) 荷揚港港湾費								
(6) 荷揚港から目的地までの内陸輸送費（注）3								
(7) 輸送保険料								
計								

（注）1. 見積金額がEx-Godown・FOB・CIFなどの条件の場合、上記費用項目の重複計上が無いように注意し計上すること。
2. 交換レートは、積算時点の米ドル及び積算に使用した現地貨の日本円換算値とする。
なお、通貨単位の欄は必要により適宜追加・削除して使用する。
3. 本項の内陸輸送費には、現地調達品の現地調達地から目的地までの輸送費も含まれる。

付表6-7

据付工事費等内訳表(記載例)

交換レート (注)1　　1米ドル＝　　円、1現地貨＝　　円

項　目・費　目	総　　額	日本円	現地貨		米ドル		
			現地貨	円換算(円)	米ドル	円換算(円)	円換算計
据付工事費合計							
(1) 据付工事費等							
・開梱・搬入費							
・○○設備据付費							
・○○ｼｽﾃﾑ構築費							
・○○設備基礎工事費							
(2) 調整・試運転費							
・○○設備調整試運転費							
・○○ｼｽﾃﾑ調整試運転費							
(3) 初期操作指導費							
・○○設備初期操作指道費							
・○○ｼｽﾃﾑ初期操作指道費							
(4) 運用指導費							
・○○設備運用指道費							
・○○ｼｽﾃﾑ運用指道費							

(注) 1. 交換レートは、積算時点の米ドル及び積算に使用した現地貨の日本円換算値とする。
なお、通貨単位の欄は必要により適宜追加・削除して使用する。
2. 各項目とも、例示したように内訳を適切に分けて整理する。

付表6-8

調達管理費内訳表(記載例)

交換レート(注)1　　1米ドル＝　　円、1現地貨＝　　円

項　目・費　目	総　額	日本円	現地貨		米ドル			備考
			現地貨	円換算(円)	米ドル	円換算(円)	円換算計	
調達管理費合計								
(1) 製品検査費								
・○○設備機器製作図確認・照合等費								
・○○設備機器工場検査費								本邦
・△△製品工場検査費								○○国
・○○ｼｽﾃﾑ工場検査費								
(2) 出荷前検査費								
・○○設備機器出荷前検査費								本邦
・△△製品出荷前検査費								○○国
・○○ｼｽﾃﾑ出荷前検査費								
(3) 船積み前機材照合検査立会費								
・○○設備機器船積み前検査費								本邦
・△△製品船積み前検査費								○○国
・○○ｼｽﾃﾑ船積み前検査費								
(4) 現地調達管理費								

(注) 1. 交換レートは、積算時点の米ドル及び積算に使用した現地貨の日本円換算値とする。
なお、通貨単位の欄は必要により適宜追加・削除して使用する。
2. 現地調達管理費を除く各項目とも、例示したように内訳を適切に分けて整理する。